高音質インターネット電子会議システム

VQScollabo Version 3 / for Learning

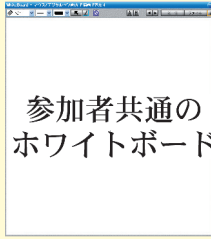
1：30
会議

Osamu Envision Technology Inc.

VQScollabo Version 3/for Learning

1：30 会議

議長

参加者共通の
ホワイトボード

視聴者

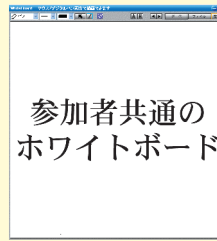
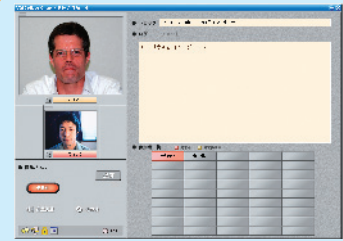
参加者
(30拠点)

発言者

議長

参加者共通の
ホワイトボード

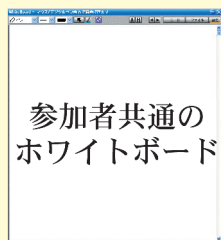
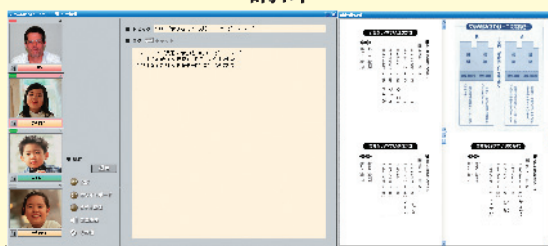
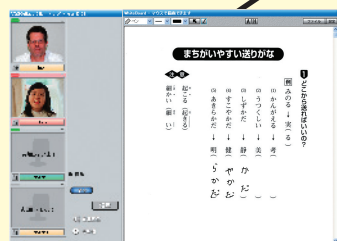
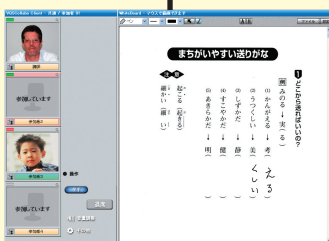
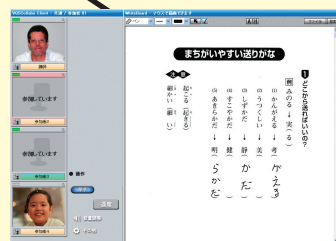
参加者(45拠点)

視聴者

会議

- 議長１：参加者30
- 議長を含む６拠点の同時発言に対応
- 参加者共通のホワイトボード
  (参加者全員が同時に書込可能)
  (ページめくり対応/ヒント挿入/再入室時の内容同期)
- 事前ホワイトボード資料配付に対応
- 事後資料配付に対応
- 投票機能

セミナー

- 議長１：参加者45
- 議長と発表者１拠点の同時発言に対応
- 参加者共通のホワイトボード
  (議長と発表者のみが書込可能)
  (ページめくり対応/ヒント挿入/再入室時の内容同期)
- 事前ホワイトボード資料配付に対応
- 事後資料配付に対応
- 投票機能

ＶＱＳコラボシステムはインターネットに接続されたＰＣを臨場感あふれるインターネット電子会議システムにします。

少人数

- 議長１：参加者９
- 議長と発表者１拠点の同時発言に対応
  （他の参加者は音声のみの発言に対応）
- 参加者共通のホワイトボード
  （議長と発表者のみが書込可能）
  （ページめくり対応/ヒント挿入/再入室時の内容同期）
- 事前ホワイトボード資料配付に対応
- 事後資料配付に対応
- 投票機能

個別指導

- 講師１：生徒１を３ペア
- 生徒の映像・音声は講師にのみ配信
- 共通＋生徒毎のホワイトボード
  （講師は１画面で共通＋３生徒の表示が可能）
- 事前ホワイトボード資料配付に対応
- 事後資料配付に対応
- 投票機能

－ ５つの「こだわりの技術」 －

１：音楽圧縮技術 - TwinVQ
NTTサイバースペース研究所で開発された音楽圧縮技術を用い、会話だけでなく背後の音楽さえも相手に聞かせることが可能な高音質の音楽圧縮技術を利用。

２：映像圧縮技術 - H263＋
映像圧縮技術「H.263」をベースに高画質化を行いつつ、64kbps以下の狭帯域でも利用可能にすることで多人数の映像付き会議が開催可能に。

３：音声・映像を暗号化 - Camellia
NTTと三菱電機が開発、電子政府推奨暗号(CRYPTREC)にも選定された純国産の暗号化アルゴリズムを用い、音声・映像を暗号化、第三者の盗聴を防ぎます。

４：ネットワーク負荷分散 - ＶＱＳコラボルームソフト
会議の音声・映像配信用ソフトウェアである「ＶＱＳコラボルームソフト」を利用し、お客様がご利用の回線を有効活用。複数設置にも対応していますので、会議室を増やしたい時にも安価な回線を追加して対応できます。また、他のお客様の利用状況に左右されずに会議を開催することが可能です。

５：ソフトウェアカスタマイズ - 自社開発
ＶＱＳコラボシステムを構成する全ソフトウェアを自社で開発。だからこそ出来る、お客様のニーズに合わせたカスタマイズ。

－ ４つの「会議形態」 －

１：会議 - １:30拠点
議長と30拠点からの参加が可能な会議。
同時６拠点までの発言に対応、議長による視聴・発言者の入れ替えを行うことが出来ます。

２：セミナー - １:45拠点
議長と45拠点からの参加が可能なセミナールーム。
議長と発表者１拠点の同時発言に対応、議長による発表者の入れ替えを行うことが出来ます。

３：少人数 - １:９拠点
議長と９拠点からの参加が可能な少人数ルーム。
議長と発表者１拠点の同時発言に加え、全拠点からの音声を常時参加者に配信、小規模ディスカッションに最適。

４：個別指導 - １:１拠点×３
講師が最大３名の生徒を個別指導できる個別指導ルーム。
学習塾の個別指導や相談室に最適。

－ サービスのご提供方法 －

サービスのご提供単位は「会議室数」もしくは「同時接続数」をご用意しております。（１会議室～/６同時接続～）
１つの会議に参加される方が多い場合は「会議室数」、少ない参加者で同時に複数の会議を運用される場合は「同時接続数」でのご契約がおすすめです。

Ａ：スタンダードタイプ（ＡＳＰ） - ¥50,000/月 から
弊社で管理用サーバとポータルサイトをご提供。
ルームソフト・クライアント用ＰＣ、インターネット回線をご用意いただく必要があります。固定IPは不要です。

Ｂ：共用ルームソフトタイプ（ＡＳＰ） - ¥60,000/月 から
弊社で管理用サーバとポータルサイト、ルームソフト(*)をご提供。クライアントＰＣ、インターネット回線をご用意いただく必要があります。固定IPは不要です。
＊共用ルームソフトのため、他のお客様の利用状況に左右される場合があります。
※同時接続数のサービスでのみご利用頂けます。

Ｃ：サーバタイプ - 規模に応じてご相談
管理用サーバ・ルームソフト・クライアント用ＰＣ、インターネット回線をご用意いただく必要があります。
管理用サーバ用回線には固定IPが必要となりますが、他の回線には固定IPは不要です。

なお、お客様のご都合にあわせた形でのサービス提供も可能です。詳しくは弊社もしくは代理店までお問い合せ下さい。

－ カスタマイズについて －

現在、一般企業だけでなく大手英会話学校・広域通信制高校・学習塾等にてカスタマイズ版をご利用いただいております。
クライアントソフトウェア・ポータルサイトのデザイン変更から、会議参加者数の変更や新機能の追加等、様々なカスタマイズを承っております。詳しくは弊社までお問い合せ下さい。

－ ＶＱＳコラボ体験サービス －

ＶＱＳコラボシステムの体験貸出サービスを行っております。
実際にお客様の回線にルームソフトを設置していただき、社内のプロキシ(HTTP-Proxy)等を経由させたり、限りなく実運用に近い状態でのＶＱＳコラボを体験していただくことが可能です。
詳しくは弊社までお問い合せ下さい。

ＶＱＳコラボに関する各種資料(提案書・取扱説明書等)や体験サービス申込書、動作確認済の周辺機器情報等は弊社Ｗｅｂサイトにて公開しております。
→ http://www.vqscollabo.jp/

ＶＱＳコラボシステム　動作環境			
ＶＱＳコラボクライアント		ＶＱＳコラボルームソフト	
ＯＳ	Windows Vista/XP/2000 Pro+DirectX 8.1 (64bit可)	ＯＳ	Windows Vista/XP/2003/2000 (64bit可)
ＣＰＵ	Pentium4(HT)/CeleronM 以上 (デュアルコア推奨)	ＣＰＵ	Pentium4 以上
メモリ	５１２ＭＢ以上 (Vistaは１ＧＢ以上)	メモリ	５１２ＭＢ以上 (Vista/2003は１ＧＢ以上)
周辺機器	マイク,カメラ(オプション),ビデオキャプチャ機器(オプション) デジタルペン(オプション)(*)	周辺機器	なし
ネットワーク	ADSL回線(光ファイバー回線推奨,固定IP不要)	ネットワーク	光ファイバー回線(固定IP不要)

＊ゼブラ製「手書きリンク」、MVPenテクノロジーズ製「MVPen」、ぺんてる製「airpen」シリーズに対応

○ＶＱＳコラボ電子会議システムについてのお問い合わせは

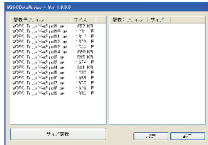
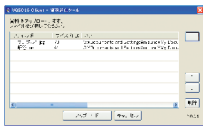
※TwinVQはNTTサイバースペース研究所の開発した音楽圧縮技術です。
Camelliaは日本電信電話株式会社と三菱電機株式会社の登録商標です。
その他記載の会社名、ロゴおよび製品名は各社の商標または登録商標であり、ここでの記載は識別のみを目的としております。
本文に記載されているソフトウェアの仕様・外観については、許可なく変更される場合があります。

株式会社オサムインビジョンテクノロジー
〒604-0857 京都市中京区烏丸二条上ル蒔絵屋町263 京榮烏丸ビル501
Tel:075-254-5300 Fax:075-254-5305 Mail:vqscollabo@osamu.co.jp

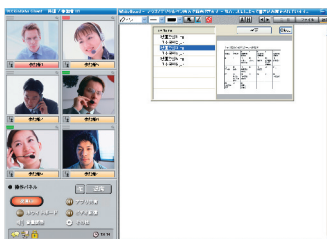
VQScollabo Version 3/for Learning

その他の機能紹介

・事前ホワイトボード資料の登録と配布
事前ホワイトボード資料はＪＰＥＧに対応しています。
１：WordやPowerPoint等で資料を作成します。
２：Virtual Image Printer Driver等の仮想プリンタを
利用してＪＰＥＧに変換します。

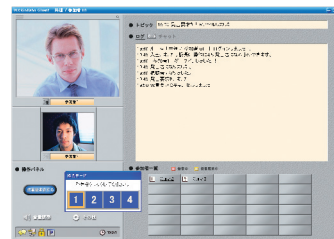
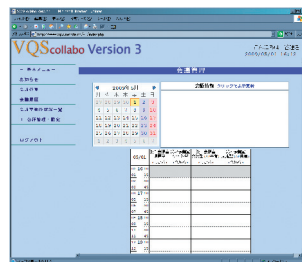
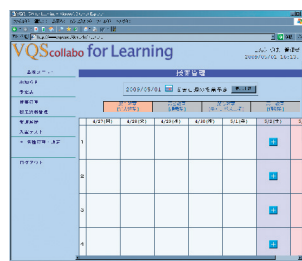
３：資料リサイズツールにてホワイトボード用資料に
リサイズします。

４：資料送信ツールにてサーバに資料を登録します。

・事後資料の登録と配布
事後資料はＪＰＥＧ以外のデータにも対応しています。
１：WordやPowerPoint等で資料を作成します。
動画等でも構いません。
２：資料送信ツールにてサーバに資料を登録します。

・事前資料のダウンロード確認
各参加者が事前資料をダウンロードしているか及びバージョンの確認を行うことが出来ます。

・ページめくり
複数ページの事前資料を登録した場合はページめくりを行うことが出来ます。

・ビデオ配信
自分のカメラ映像の代わりに動画を送ることが出来ます。

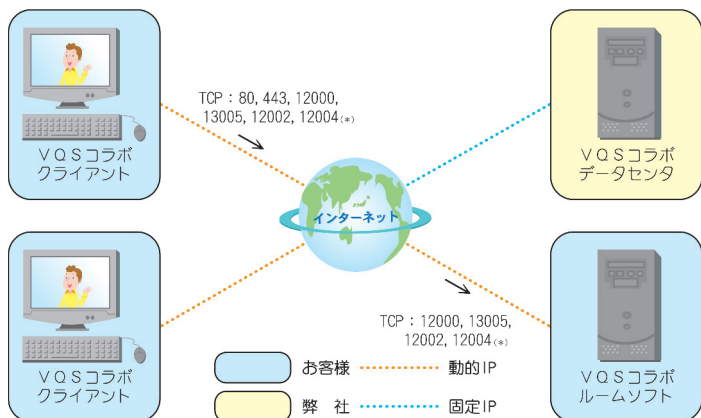
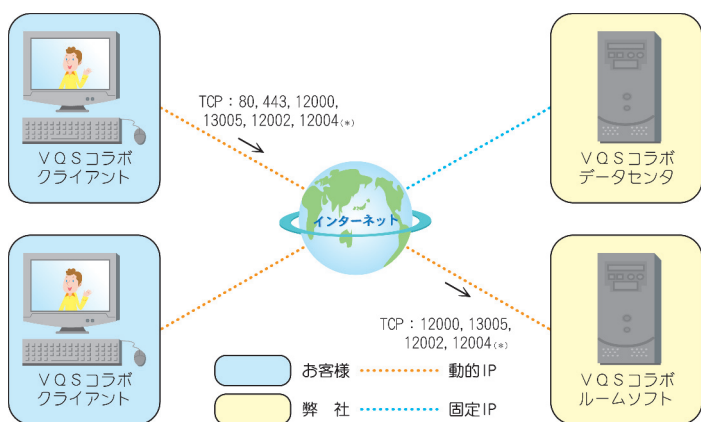
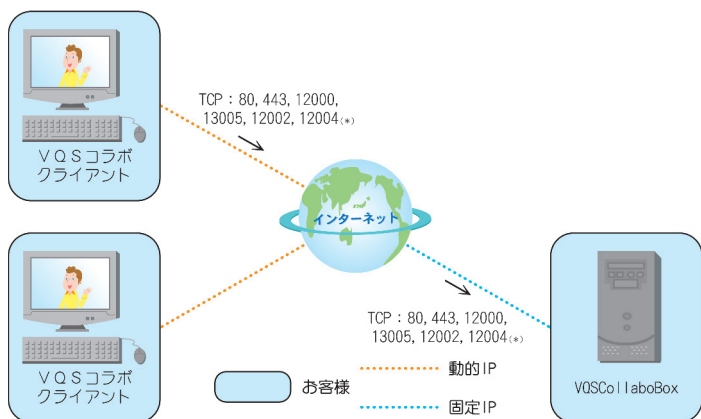
・ホワイトボード操作権限の委譲
複数の参加者が続けてプレゼンテーションを行う場合に会議中に操作権限の委譲を行うことが出来ます。

運用例
・議長が会議を進行し、Ａさんにホワイトボード操作権限を渡します。
・Ａさんが説明をします。
・次の議題になれば、議長はＢさんにホワイトボード操作権限を渡します。
・Ｂさんが説明をします。

・投票（アンケート）
参加者に対して投票をさせることが出来ます。

・予約
会議主体のVersion3と授業主体のforLearningの２つをご用意しております。
授業主体のforLearningではコマ概念が利用可能で、従来の授業スケジュールと同じ感覚で予約操作を行うことが可能です。

Version3
・時間指定予約
・即時（今から）予約

forLearning
・コマ指定予約

VQScollabo Version 3/for Learning

システム構成 / ライセンスについて

・スタンダードタイプ（ＡＳＰ）
弊社ＩＤＣにてＶＱＳコラボ管理サーバとポータルサイトをご提供、お客様には音声映像配信用「ＶＱＳコラボルームソフト」をインストールしてご利用いただきます。
お客様がお持ちの回線にルームソフトＰＣを設置していただく事により、他のお客様の利用状況に影響されることなく、会議の開催が可能になります。

・共用ルームソフトタイプ（ＡＳＰ）※同時接続数ライセンスのみ
弊社ＩＤＣにてＶＱＳコラボ管理サーバとポータルサイトを、弊社内環境で共用ルームソフトをご提供します。
お客様はクライアント環境のみご準備いただければすぐに会議をご利用いただけます。

・サーバタイプ[VQSCollaboBox]
お客様の設備内にＶＱＳコラボの全機能を搭載したサーバ(VQSCollaboBox)を設置、ご利用いただきます。
VQSCollaboBoxをイントラネット（ＶＰＮ）内に設置すればインターネット（外部）に出ることなく会議を行うことも可能です。

（＊）VQSCProxy機能により80, 443のみでの利用も可能

・同時接続数によるカウント（６同時接続～）
１つの会議に参加する人数は少ないが、同時に複数会議を開催される場合はこちらをご選択下さい。
会議室の設定（帯域・映像品質）違いや予備の会議室を持つ事は可能ですが、同時間帯に会議に参加できるクライアントはライセンス数以下となります。

【例】ご契約が「６同時接続」で３会議室ある場合は
　ある時間帯に
　　第１会議室：Ａさん、Ｂさん
　　第２会議室：Ｃさん、Ｄさん、Ｅさん、Ｆさん
　　第３会議室：空室
　別の時間帯には
　　第１会議室：Ａさん、Ｅさん
　　第２会議室：Ｃさん、Ｆさん
　　第３会議室：Ｂさん、Ｄさん
　という利用が可能です。

・同時開催会議室数によるカウント（１会議室～）
１つの会議に参加される人数が多い場合はこちらをご選択下さい。
会議室の設定（帯域・映像品質）違いや予備の会議室を持つ事は可能ですが、同時間帯に開催できる会議はライセンス数以下となります。

【例】ご契約が「２会議室」の場合は
　ある時間帯に
　　第１会議室：Ａさん、Ｂさん………Ｚさん（26人）
　　第２会議室：１さん、２さん………９さん（９人）
　　第３会議室：空室
　別の時間帯には
　　第１会議室：空室
　　第２会議室：１さん、２さん………９さん（９人）
　　第３会議室：Ａさん、Ｂさん………Ｊさん（10人）
　という利用が可能です。

・ユーザーID数について
最低契約単位（６同時接続、１会議室）につき 100 IDまでをシステムに登録することが可能で、ライセンス数に応じてID数も増加します。詳しくはお問い合せください。